

- 有機農業の取組や堆肥等の有効活用、農林漁業の事業活動に由来する温室効果ガス排出削減などに取り組む農林漁業者の計画認定を推進するとともに、モデル地区（特定区域）を設定し、地域ぐるみの取組を促進する。

【作成主体】 茨城県及び県内全44市町村

【取組目標】

- ・ 環境負荷低減事業活動認定件数：5,100件（R9）
- ・ 有機JAS認証取得面積：560ha（R9）
- ・ ハイブリッド型施設園芸設備の導入面積：2,500a（R9）
- ・ 堆肥・液肥の霞ヶ浦流域外利用等：98,800t（R7）

【取組のポイント】

- ・ 有機農業の技術開発、有機JAS認証を推進するとともに、販路の確保や消費者の理解促進に資する普及活動を拡大する。
- ・ ハイブリッド型施設園芸設備の適正利用技術の確立と普及を通じて導入面積拡大を推進する。
- ・ 耕種農家のニーズに適した良質堆肥等の生産や、畜産農家と耕種農家等とのマッチングなど耕畜連携を推進する。

【特定区域の設定】

〈石岡市〉 市内9地区

県南地域における大規模な有機農業モデル団地としての取組の推進等

〈常陸大宮市〉

みよし
三美地区：有機農業モデル団地先進地としての取組の推進等

たかす
鷹巣地区：有機米の栽培団地化及び地産地消の推進

～特定区域の取組～

〈石岡市〉



JAやさと有機栽培部会



消費者との交流会

〈常陸大宮市〉



有機栽培圃場



道の駅直売所での販売